

プログラムコーディネーター 原田 明

## グリーンアジア国際セミナー開催にあたって

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くための、最高学府に相応しい大学院の形成を推進するものです。本年度、九州大学から採択された2つのプログラムの内の1つである「グリーンアジア国際戦略プログラム」は、11月から本格的な活動を開始し、博士前期・後期一貫の本教育プログラムの第一期生を迎えています。また、プログラム実施の責任組織としては「九州大学グリーンアジア国際リーダー教育センター」が12月1日に設置されました。

本プログラム主催の最初の公開行事が、「グリーンアジア国際セミナー」です。

世界の国々が、化石資源大量消費に由来する環境・資源制約を回避しつつ持続的な経済発展を遂げるためには、各国の資源消費量低減と国内総生産増大との両立という、人類が実現したことのない成長戦略が求められます。貧富差の拡大、グローバル化が持つ負の側面の顕在化、アジア諸国のエネルギー消費の急増と化石資源の価格高騰等々の中で、我が国が貢献すべきは、欧米主導型と一線を画したグローバルモデルの提示によるグリーンアジアの実現にあります。そのための人材育成が本プログラムの目的ですが、人材育成と連動して行う本セミナーでは、世界に向けての環境・エネルギーイノベーションの発信を期しています。

